



## 2 企業の操業状況等

### 2 - 1 . 調査対象海外現地法人の有無

2006年3月31日現在の調査対象海外現地法人の有無について該当する番号に 印をつけてください。

201	1 . 有り	日本側出資比率の合計が10%以上等である調査対象現地法人が存在する。
	2 . 無し	日本側出資比率の合計が10%以上等である調査対象現地法人は存在しない。

\* 調査対象の範囲は「調査票記入の手引」を参照してください。

\* 「2 . 無し」の場合、これ以降の項目 (2 - 2、3 - 7) については記入の必要はありません。ただし、調査対象現地法人が年度途中まで存在した場合、現地法人調査票にはその実績を記入してください。

### 2 - 2 . 本社企業の操業状況

2006年3月31日現在の本社企業の操業状況について該当する番号に 印をつけてください。

202	1 . 操業中	操業中、営業中 (2 . 初決算前のものは除く。)
	2 . 初決算前	設立後まだ最初の決算期が到来していない。
	3 . 休眠中	休眠中、休業中
	4 . 解散	清算、倒産、吸収・合併等を含む。

\* これ以降の項目 (3 - 7) については可能な範囲で記入してください。

## 3 雇用の状況

本社企業の常時従業者数を記入してください。 (年度末)

301	常 時 従 業 者 数	十	万	千	百	十	一	
								人

\* 常時従業者には有給役員、常用雇用者の合計を記入してください。

なお、常用雇用者とは正社員、準社員、アルバイト等の呼称にかかわらず、1か月を超える雇用契約者と年度末または直前の決算期の前2か月において、それぞれ18日以上雇用した者をいいます。

## 4 売上の状況

		十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万
401	売 上 高								
402	う ち 輸 出 高								
403	うち現地法人向け輸出高								

\* 企業活動基本調査にご記入いただいた場合は、記入の必要はありません。

\* 403 は企業活動基本調査で調査していませんので、記入してください。

\* 企業活動基本調査の詳細については、「調査票記入の手引」を参照してください。

\* 輸出高は自社名義で通関手続きを行って、直接輸出した金額を記入してください。

## [ アンケート項目 ]

次の項目から設問方式となります。該当する番号、箇所に 印をつけてください。

### 5 貴社は、平成17年度（2005年度）に新規投資（海外現地法人の設立、海外企業への資本参加）または追加投資（増資等）を行いましたか。

501		
1	はい	⇒ 6 以下の設問にお答えください。
2	いいえ	⇒ これ以降の項目については記入の必要はありません。

### 6 投資決定のポイントについて

投資を決定した際のポイントについて、次の中から3項目まで選んで番号に 印をつけてください。

	601
・現地政府の産業育成、保護政策.....	1
・良質で安価な労働力が確保できる.....	2
・技術者の確保が容易.....	3
・部品等の現地調達が可能.....	4
・土地等の現地資本が安価.....	5
・品質価格面で、日本への逆輸入が可能.....	6
・現地の製品需要が旺盛又は今後の需要が見込まれる.....	7
・進出先近隣三国で製品需要が旺盛又は今後の拡大が見込まれる.....	8
・社会資本整備が必要水準を満たしている.....	9
・納入先を含む、他の日系企業の進出実績がある.....	10

### 7 今後の海外戦略について

今後（5年を目途）の海外展開について次の項目から該当する地域ごとに表中の欄に 印をつけてください。

	北米	ア ジ ア				ヨーロッパ	その他地域
		中国	ASEAN4	NIES3	その他アジア		
・現地法人を新たに設立（合併や現地企業の買収等を含む）又は資本参加等を行うことで海外事業体制を拡充する.....	701						
・既存現地法人のみによる現状維持.....	702						
・今後海外事業体制を縮小する.....	703						
・現地企業等の中で委託生産を行う、又は今後検討する.....	704						

\* ASEAN4は、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピンの4カ国です。  
\* NIES3は、シンガポール、台湾、韓国の3カ国・地域です。

< ご協力ありがとうございました。現地法人調査票の記入についてもよろしくお願いたします。 >